

廃用症候群

いやだあ！

山形 吉田清治

「廃用症候群」この言葉あなたにどう響きましたか、人生八十年の時代 ベットでの生活私には好きになりません。

「高齢者寝たきり防止」山形市役所主催のデーサービスに応募しましたら、係の方が私宅に見えられました。在宅酸素療養の生活を見て、どうかな！と言って帰られました。お医者さん看護師さんのおられる施設にと言って、介護保険の申請を進めて下さいました。

一人でベットに一日おるのが寂しいのです。二ヶ月後に「要支援」の認定をいただきました。二〇〇一年十二月「フロラさいせい」に通所リハビリデーサービスでお世話になる事になり、朝九時に迎える車が午後五時頃の帰宅です。

体調に不安もありまして、月二回の通所として、施設のサービスは満足、昼寝のベットがありました。仲間との交わり言葉を交す、実に素敵なことで自信も生まれました。週一回の利用へと変更させて頂きました。元病院を改装した施設です。ゆったりとした広さがあり、呼吸器リハビリの復習、家でもリハビリはやっています。まず廊下を歩くと足元がふらつき、酸素ボンベの車を引いて廊下を歩きましたが、すぐ疲れて弱ってしまっただです。

春三月となり、通所リハビリデーサービスに身体もなれてきて、スッテ・スッテ・ハイテ・ハイテ・ハイテ・ハイテとコーチの腹式呼吸のリズムで歩き、体力も強められ嬉しいです。お昼の食事の後、ベットの部屋に行って昼寝をして、疲れ

を回復させます。元気な声も出せるようになり、早いもので三年を過ぎようとしています。現在は週二回の通所で、鼻にカニューラをつけて、酸素ボンベを背負って、足に五〇〇グラムのおもりを左右につけて二十分は歩き続けます。血圧、呼吸、酸素測定も安定しております。呼吸器リハビリ体操も加えており、テキストを開いて読みながら励んでおります。四月二十一日、仙台市福祉プラザへ行く勇気を与えられ、白鳥会スタッフ八人の「白鳥」制作の現場を見せて貰いました。白鳥誌誕生の一コマです。ご苦労さん、有り難うさん。私がかんなに元気になれたのは、ここから始まったのだと感謝でいっぱいでした。

廃用症候群 注意したいものです。失われた筋力、体力は必ず回復すると白鳥誌に学びました。呼吸器リハビリの大切な事を教えて頂いたのです。

ドクターより応援のお便り

山形県上山市

医療法人長清会理事長 長岡迪生

HOTの患者さんを診ています。

他の身障者（内部）の等級とくらべ認められなく、患者さん方の自己負担が多く、医療側も困っております。

患者団体として頑張ってください。

ボランティア便り

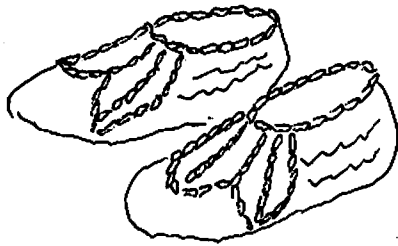
温かいプレゼント

寒い冬の朝のことでした。

私たちボランティアの女性軍にプレゼントが届きました。可愛い赤の手編みのソックスです。

飯田澄子さんのお友達が、日頃の飯田さんの活動を知り「何もお手伝いできないので、せめて皆さんで使って下さい」と持ってきて下さったのです。

郷家ひでさんとおっしゃる方で、飯田さんとはコーラスを通してのお友達です。編み物はもとより手芸一般に秀でたとても器用な方だそうです。



昨今私どもはプレゼントは専ら差し出すばかりで、頂く方には縁が無くなっておりますだけに、とても嬉しく、早速履かせて頂きました。

足元だけでなく、心まで温かくなりました。本当にありがとうございます。

事務局 斉藤 和子

水曜日

白鳥会の集まりが水曜日に決まったのは、何時の頃からだったのでしょうか。

私がお手伝いに参加しました時は、すでに決まっていた。ただ、当初は場所が定まらなくて、シルバーセンターだったり、若林区役所だったり、荒町の市民センターだったり、準備するだけでお昼になってしまったことも度々で、能率のわるい仕事をして居りました。今まで大勢の方のお手伝いを頂きながら、何人もの方が入れ替わり纏まりのないグループでした。事実私も水曜日が重荷になり何度か止めたと思ったものでした。

福祉プラザの一室で今のメンバーで仕事をするようになって、五、六年が過ぎました。男性三人女性が六人、責任感の強い方ばかりで持ち場持ち場を各々が決め、都合の悪い日はお断りの電話があるという徹底振りで、意気投合しています。

お昼は持ち寄ったお弁当を皆で回して、味付けの違う家庭料理に舌鼓を打ち、賑やかで色々な話題が飛び交います。新聞記事、テレビの話題、最近では専ら年金問題でした。国会で昨日攻撃していた議員が、今日は、「私も未払いの期間がありました」なんて・・・

そんなお話が弾んでいると、食欲がなくなめっきり弱った会長さんも少しは箸も進むようです。

皆さんも、ご気分の良い日お出かけになって、お顔を見せて下さい。

事務局 松尾 貞子

優しい笑顔で迎えられ

師 県医師会会長を訪問

飯田 澄子

この度、宮城県の医師会長となられました「師研也」先生に御挨拶とお願いのために、体調の不良で歩行も困難な、村上会長とともに四・五人が付添い、四月七日午後二時宮城県医師会館に先生を訪問しました。

丁重な女子職員の方の案内で、二階の医師会長室へ！

会長先生へのご挨拶と、全員が緊張し身も心もひきしめて、招かれるまま会長室に入りました。師会長先生は立って笑顔で私たちをお迎え下さいました。師会長先生の温厚なお姿とお話に、私たちの緊張も和らぎました。

小児科の先生とお聞きしておりましたが、幼な子の患者が泣くのではなく喜んで抱きついていくように、私たちも先生に信頼感を持ちました。

村上会長はじめ理事の大友さんは、ご挨拶と同時に熱心に白鳥会が抱えている問題「内部障害者二級の新設や介護保険等について、また在宅酸素療法の適用基準の緩和について」ご説明し、先生のご支援をお願いしました。

先生は、説明を一つ一つ丁寧に聞き下さいましたあと、それぞれ担当の理事がおられますので、お話をしておきますとお答え下さいました。ご挨拶が終わり退席した私たちは、ほっと安堵し先生に感謝しながら、温かく澄んだ春風を大きく吸い込み、明るい気持ちで帰りました。

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

平成16年度会費納入のお願い

年会費納入の時期が参りました。

東北白鳥会は貴方の会費で維持されます。

添付の振込用紙でよろしくお願ひします。

なお、すでにお振込み済の方、また総会当日納入を済まされた方は、重複しませんようご容赦下さい。

訃報

東北白鳥会

会長 村上きぬ子儀

六月二十七日(日)午前八時三十八分逝去されました
尚故人の意志により葬儀は村上家に於り
六月二十九日相済ませました
謹んでお知らせ申し上げます

東北白鳥会の住所が変わりました

仙台市青葉区五橋二丁目十二ー二
仙台市福祉プラザ八階

東北白鳥会

(各当分の間 二九一ー二三三〇)

編 集 後 記

五月二十九日開催されました総会のまとめを「会報」に編集して印刷にまわすばかりになって居りましたところで、会長の哀しい知らせが届きました。

入院中の身体でも水曜日の集まりには、病院から外出許可をお願いして出掛けて来て、総会の準備にいろいろ指示を出してくれました。でも次第に無理が祟って五月半ば頃からは、三時間もすると辛そうで病院に帰っていく始末で、とうとうドクターストップがかかってしまいました。

私どもの力不足と会長の性格もあって、任せられず私どももつい甘えて長年たよりきりで過ごして参りました。

総会の折に届きましたメッセージには、気持ちはいつも天を駆ける駿馬のように高揚して、いつも会員さん一人一人に思いを走らせているとありました。ですからご自身はまだ気力で頑張れると思っいらっしゃいでしようし、なぜか私どもも会長さんは不死身ではないかしらと錯覚して居りました。

長年ひたすら低肺患者救済の運動に取り組み、精力的に活動を続けてこられた会長さん、残された者はどうしたらいいのですか。

本当にお疲れさまでした、どうぞ安らかにおやすみ下さいなんて決まり文句などとても申し上げられません。

会長さんに力及ぶ人など、どこにもおりません。十人集まっても会長さんには叶いません。これからは皆さんのお声が私たちの活力となります。

会長さんが最後まで願っておられた東北白鳥会の存続を維持して行くため、皆さんお力を貸して下さい。

事務局 松尾 貞子

御入会の方法と会費のお知らせ

会員又は、賛助会員に御加入の方は

左記住所宛に御連絡下さい。

会費

入会金 千円 年会費 三千元

仙台市内会員 入・千円 年会費二千五百円

(仙身協会費 五百円を含む)

事務所

仙台市青葉区五橋二一十二一

仙台市福祉プラザ八階

東 北 白 鳥 会

郵便振替 ○二二〇〇一四一〇〇六七四五

七十七銀行本店 普 一〇〇一五三七二八

山形県の方は

事務所 山形市印役町一十二一三十五

東北白鳥会山形県支部

支部長 吉 田 清 治

○二二一六二四一五〇六〇

郵便振替 ○二二五〇一五三七〇〇二

山形銀行鈴川支店 普 六三一、六一二

恐れ入りますが、郵便振込紙で、

受領書に代えさせていただきます

白鳥会は貴方の会費で維持されます

会費納入をよろしくお願い申し上げます。